

各 位

東京都港区赤坂9-7-1  
株式会社マネースクウェア・ジャパン  
代表取締役社長 相葉 斉  
(東証第一部 コード番号: 8728)  
問合せ先 業務管理部 ゼネラルマネージャー  
IR/広報チーム長 西田 大助  
電話 03-3470-5050(代表)  
<http://www.m2j.co.jp>

## 平成26年4月度 月次概況(速報)に関するお知らせ

平成26年4月度の当社の月次概況を下記のとおりお知らせいたします。なお、営業収益及び預り資産残高は速報値であるため、決算発表時の数値と異なる場合があります。

記

	平成26年3月期											
	平成25年										平成26年	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
営業収益 (単位:百万円)	770	648	510	392	312	326	270	328	401	474	366	406
顧客口座数 (単位:口座)	56,901	58,013	58,821	59,702	60,528	61,332	62,169	62,898	63,728	65,013	66,498	67,718
預り資産残高 (単位:百万円)	43,422	45,300	46,207	47,293	47,621	48,422	48,858	49,199	50,312	51,134	51,812	52,524

  

	平成27年3月期											
	平成26年										平成27年	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
営業収益 (単位:百万円)	277											
顧客口座数 (単位:口座)	68,864											
預り資産残高 (単位:百万円)	52,891											

(注) 1. 営業収益は各月毎の実績数値であります。  
2. 顧客口座数及び預り資産残高は各月末時点の口座数及び残高であります。

### 【4月度の概況】

103円台前半からスタートした米ドルは、月初早々に一時104円台を回復するも、米雇用統計数値が市場予想を下回り黒田日銀総裁が金融政策決定会合後の会見にて現時点での追加緩和の必要性を否定したこと等で、101円台前半までの急落を見せたものの、麻生財務大臣が年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)の運用見直し発言や米景気指標等の好転で102円台は回復したが上値追いは続かず、米金融緩和の長期化観測やウクライナ情勢の緊迫化等により米金利の上昇が抑えられ、月末にかけて102円台を中心に上値の重い展開が続かなかでの越月となりました。

当社においては、今月も堅調に顧客口座を獲得することができ、前月度から1,146口座増加の68,864口座(前年同月比21.0%増、前月比1.7%増)となりました。預り資産残高は52,891百万円(前年同月比21.8%増、前月比0.7%増)と、引き続き創業来の残高を更新すると同時に残高更新継続を52ヵ月連続まで伸ばしました。営業収益に関しては、預り資産残高や注文指値量・ポジション量は創業来の高水準で推移し続けているものの、前年同月のアベノミクス相場とは対極的な環境下で、1日当たりの変動率がリーマンショック後で最低の1ヵ月となり、総推移も当社が取扱うほぼ全ての通貨ペアで前月比20%~30%程度減少してしまうほどの低ボラティリティ相場であったことが影響してしまい、277百万円(前年同月比64.0%減、前月比31.7%減)となりました。

以 上